

キリストのからだとしての召会のビジョン、実行、建造

(木曜日——午前の第一の部)

メッセージ 1

召会に対する神の定められた御旨 (1)

聖別を通して満ち満ちた神聖な子たる身分を持ち、神の団体の表現となる

聖書：エペソ 1:3-6. ヘブル 2:10-11. I テサロニケ 5:23

I. 召会に対する神の定められた御旨には三つの主要な項目があります：

- A. 召会は満ち満ちた子たる身分を持たなければなりません——エペソ 1:4-5。
- B. 召会を通して、神の多種多様な知恵が敵に知らされます。ですから、召会は神の詩、キリストであるすべての知恵ある展覧となります—— 3:10. 2:10. I コリント 1:30。
- C. 神の定められた御旨は召会を通して、すべてのものをキリストの中でかしらにつり上げることです——エペソ 1:10, 19-23。

II. 神の心の願いにしたがった、神の目的における永遠の定められた御旨とは、多くの子たちを持つことです。神は多くの子たちを持って、団体的に彼の表現とすることを願っています——エペソ 1:3-6. 3:11. ローマ 8:28-29. ヨハネ 1:12-13. 啓 21:7：

- A. ローマ第 8 章 19 節は、被造物全体が神の子たちの出現と栄光化を待ち望んでいると告げています。ヘブル第 2 章 10 節は、キリストが多くの子たちを栄光へ導き入れつつあると言っています。キリストは今日、一つの事を行なっています。彼はわたしたちを栄光へもたらしつつあります——II コリント 3:18. 4:16-18。
- B. 現在、被造物は、腐敗し朽ち果てる法則の下で奴隷にされています。その唯一の望みは、神の子たちが出現し現される時、朽ち果てる奴隷状態から自由にされて、神の子供たちの栄光の自由に入ることです——ローマ 8:17-21。

III. 神の民を選んで、彼らを聖くならせる目的は、彼らが神の子たちとされ、神聖な子たる身分にあずかるためです。過去の永遠において、父なる神は、「聖く……なるようにと、……わたしたちを……子たる身分へと」選びました——エペソ 1:4-5：

- A. 「聖く」とは、神へと聖別され、分離されているだけでなく、世俗的なあらゆるものと異なっており、区別されていることを意味します。神だけがすべてのものと異なっており、区別されています。ですから、神は聖いのであり、聖は彼の性質です：
 - 1. 神はわたしたちを選んで、わたしたちを聖くさせます。神がわたしたちを聖くするのは、聖なる方であるご自身をわたしたちの存在の中へと分け与えて、わたしたちの全存在が彼の聖なる性質で浸潤され、浸透されることによってです。
 - 2. わたしたち神の選ばれた者が聖くなるとは、神の神聖な性質にあずかり (II ペテロ 1:4)、わたしたちの全存在が神ご自身で浸潤されることです。
- B. 神聖な子たる身分が完成されるのは、わたしたちが神 (聖霊としての聖なる方) とミングリングされて、満ち満ちた聖別へと至ることによってです——エペソ 4:30. I ペテロ 1:15-16：
 - 1. 神はご自身をわたしたちの中へと造り込み、ご自身をわたしたちとミングリングして、わたしたちが彼によって、彼の中で、彼をもって聖くなり、完全に聖別さ

れるようにしています。わたしたちの人の性質のあらゆる点が、神聖な性質とミングリングされます——参照、レビ 2:4-5。

2. 旧約の予表において、幕屋の枠板のあらゆる部分は金で覆われていました。この予表の成就において、神はご自身を召会とミングリングし、わたしたちが満ち満ちた子たる身分へともたらされるようにします——出 26:28-30。
3. 新約の教えによれば、子たる身分は以下のことを意味します：
 - a. わたしたちは神から生まれて、神をわたしたちの命と性質として持っています——ヨハネ 1:12-13. 3:6. I ヨハネ 5:11-12. II ペテロ 1:4。
 - b. わたしたちは神によって成長し、神の中にあり、すべての事がかしらであるキリストの中へと成長し込み、神の増し加わりによって成長します——エペソ 1:6, 10. 4:15-16. コロサイ 2:19。
 - c. わたしたちは完全に神とミングリングされます。わたしたちの存在のあらゆる部分は神で浸潤され、浸透され、覆われます——レビ 2:4-5. I テサロニケ 5:23。
 - d. わたしたちは資格づけられて、神であるすべて、神が持っているすべて、神が意図したすべてを受け継ぎます——エペソ 1:14. ローマ 8:17。
 - e. わたしたちは最終的に完全に聖くなり、神聖になります——エペソ 1:4. 啓 21:2, 10。
- C. 神の選ばれた者が神の子たちとされるのは、彼の聖別する霊によってです（ローマ 15:16. ガラテヤ 4:6）。こういうわけでエペソ第 1 章 3 節は、これを霊のものである祝福、すなわちその霊による祝福と呼ぶのです：
 1. 子たる身分のための聖別は、なおも進行しています。しかしながら、日ごとに、わたしたちは、わたしたちの子たる身分の中に生きていないかもしれません。なぜならわたしたちは、聖別する霊がわたしたちの霊の中で語り働くことを顧慮しないからです——ローマ 15:16. 8:4. エペソ 5:26。
 2. 今日わたしたちは霊によって生き、霊によって仕え、霊にしたがって行動し、一日中、完全に霊によって、霊と共に、霊にしたがって存在することを、学ばなければなりません——ローマ 1:1, 9. 8:4. ピリピ 3:3. ゼカリヤ 4:6。
 3. わたしたちはその霊の中の正常な栄養をもって、キリストの命の中で成長する必要があります。わたしたちは三つの方面で養われることができます。すなわち、聖なる御言を読むことによって、霊的な語りかけを聞くことによって、集会に来ることによってです——ヨハネ 8:31-32. エペソ 5:26. 啓 2:7. 詩 73:16-17, 22-26. 77:13。
- D. 神の選ばれた者は「愛の中で」、御前に聖く傷のない者になり、子たる身分へとあらかじめ定められています——エペソ 1:4. 参照、3:17. 4:2, 15-16. 5:2. 6:24. 啓 2:4：
 1. エペソ第 1 章 4 節の愛は、神が彼の選ばれた者を愛する愛、神の選ばれた者が彼を愛する愛を指しています。この愛の中で、そのような愛の中で、神の選ばれた者は、御前に聖く傷のない者になります。
 2. まず、神がわたしたちを愛してくださいました。次に、この神聖な愛はわたしたちを励まして、彼を愛し返すようにします。そのような愛の状態と雰囲気の中で、わたしたちは神で浸透されて聖く傷のない者になり、彼のようにになります—— I

ヨハネ 4:19. 詩 31:23 前半. 116:1. マルコ 12:30.

IV. キリストは救いのキャプテンとして、聖別を通して神の多くの子たちを有機的に救うことによって、彼らを栄光へ、すなわち神の団体の表現へ導き入れます。聖別は神の「息子化する」ことです——ヘブル 2:10-11. エペソ 1:4-5. I テサロニケ 5:23. ローマ 5:10 :

- A. ヘブル第 2 章 10 節は、主が神の救いのキャプテンとして、多くの子たちを栄光へ導き入れると言います。次に 11 節は、聖別する方と聖別されつつある者たちについて語ります。これは、聖別が子たる身分のためであることを見せています。
- B. これはわたしたちを、エペソ第 1 章 4 節から 5 節に対するさらに完全な理解へともたらしめます。4 節は「聖く……なる」と言い、5 節は「子たる身分へと」と言います。「聖く……なる……子たる身分へと」は再びわたしたちに、聖別が子たる身分のためであることを見せています。
- C. 神聖な子たる身分のための神聖な聖別は、神聖なエコノミーの中心であり、新約における啓示の中心思想です。聖別は、神が彼の永遠のエコノミーを完成するかぎです。
- D. 神聖な聖別は、神聖なエコノミーを完成することを保持する線であり、わたしたちを神聖に「息子化」し、神の子たちとならせ、わたしたちが神の命と性質において（しかし神格においてではない）神と同じになり、神の表現となるためです。わたしたちが、聖別は保持する線であると言うのは、わたしたちに対する神のエコノミーの働きのあらゆる段階が、わたしたちを聖くすることであるからです：
 1. 捜す聖別、すなわち初期の聖別は、わたしたちを悔い改めさせ、神に連れ戻すためです。わたしたちの悔い改めと信じることは、捜す霊、自らを責めさせる霊によりました——I ペテロ 1:2. ルカ 15:8-10, 17-21. ヨハネ 16:8-11.
 2. 贖う聖別、すなわち地位上の聖別は、キリストの血により、わたしたちをアダムからキリストへ移します——ヘブル 13:12。
 3. 再生する聖別、すなわち性情の聖別の開始は、わたしたちの霊からわたしたちを更新し、わたしたち罪人を神の子たちとし、有機体を形成します。それは神の団体の表現、すなわちキリストの有機的なからだ、召会のためです——II コリント 5:17. ヨハネ 1:12-13. 3:5-6, 8. I ペテロ 1:3. テトス 3:5。
 4. 更新する聖別、すなわち性情の聖別の継続は、わたしたちの思いから魂のすべての部分に至り、わたしたちの魂を更新して、わたしたちの魂を神の新創造の一部とします——ローマ 12:2 後半. エペソ 4:23. II コリント 4:16. ガラテヤ 6:15。
 5. 造り変える聖別、すなわち日常の聖別は、わたしたちをキリストの要素で新陳代謝的に再構成し、キリストの有機的なからだの一部として、わたしたちを新しい構成とします——I コリント 3:12. II コリント 3:16-18. ローマ 12:1-2. 詩 68:19。
 6. 同形化する聖別、すなわち形成する聖別は、わたしたちを栄光のキリストのかたちに形成して、キリストの表現とします——ローマ 8:29. ピリピ 3:10。
 7. 栄光化する聖別、すなわち究極的に完成する聖別は、わたしたちの体を変貌させることによってわたしたちの体を贖い、わたしたちを栄光の中で完全にキリストの表現とします。それは、わたしたちが霊、魂、体において完全に徹底的に聖別

されて、神の多くの子たち（彼らは彼らの命としての手順を経た三一の神の中で
円熟しています）の究極の合併となり、新エルサレムとして神を表現して、永遠
に至ります—— 21 節。ローマ 8:23。 I テサロニケ 5:23。 啓 21:2-3, 7, 9-11, 22。

© 2014 *Living Stream Ministry*